

東京都中小企業の景況

業況：落ち込み一段と深まり、バブル後の水準に近づく（平成20年12月調査）

産業労働局 商工部

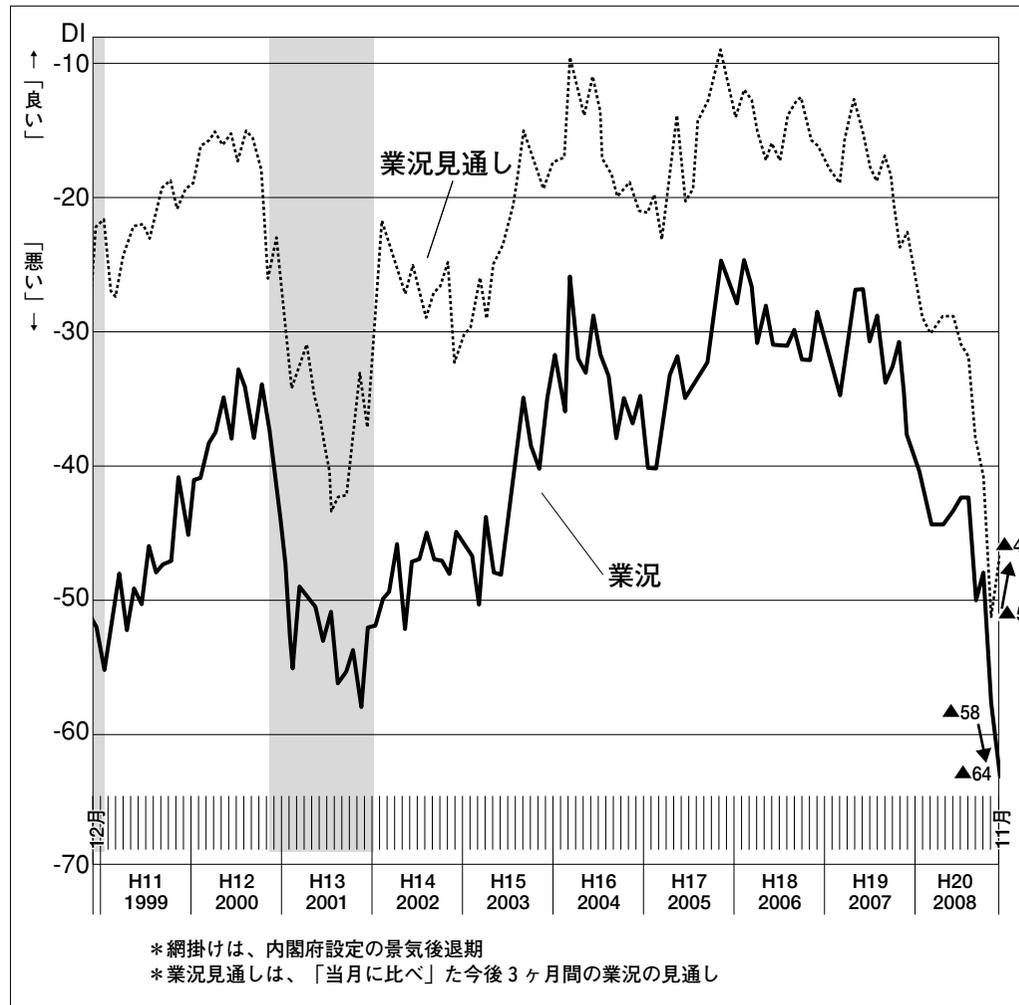
見通し：わずかに戻すも、厳しい水準続く

《11月の景況》

- ◎ 11月の都内中小企業の業況DI(業況が「良い」とした企業割合－「悪い」とした企業割合)は、▲64(前月▲58)と落ち込みが一段と深まり、バブル経済崩壊後で最も厳しかった平成10年3月(▲66)以来の低水準となった。一方、当月と比べた今後3ヶ月間(12～2月)の業況見通しDI(業況は当月に比べて「良い」とした企業割合－「悪い」とした企業割合)は▲47と、ここ10年間で最も厳しい水準だった前月の▲51からやや戻した。
- 業況DIを業種別にみると、すべての業種が3ヶ月以上連続して悪化した。とりわけ卸売業(▲65→▲73)の落ち込みが大きく、小売業(▲66→▲68)、製造業(▲59→▲65)、サービス業(▲44→▲52)も一段と悪化した。業種区分別では、製造業の「電気機器」(▲45→▲74)が急激に悪化。卸売業の「衣料・身の回り品」(▲75→▲85)、「化学・金属材料」(▲70→▲82)は▲80台まで落ち込んだ。小売業は全般にわたり小幅の動き。サービス業では「企業関連」(▲42→▲52)の不振が目立つ。
- 前年同月比売上高DI(▲58→▲66)は前月から8ポイント減少し、平成10年10月(▲67)に迫る水準となった。業種別では、卸売業(▲59→▲71)が大きく落ち込み、小売業(▲65→▲69)、製造業(▲59→▲67)、サービス業(▲51→▲58)も悪化を深めた。
- 前月比仕入価格DI(+10→+2)は、製造業(+15→+7)、卸売業(+14→+1)、小売業(▲1→▲7)と沈静・低下の方向に向かった。一方、製品商品在庫DI(+12→+14)がやや増加。特に、製造業の「材料・部品」(+11→+22)、「衣料・身の回り品」では卸売業(+30→+42)、小売業(+8→+19)の増加が目を見届ける。
- 業種別の業況見通しDIをみると、製造業(▲50→▲51)、サービス業(▲42→▲42)は横ばいで推移。卸売業(▲53→▲48)、小売業(▲58→▲47)は落ち込みの反動もあってやや戻した。業種区分別では、製造業の「材料・部品」(▲45→▲56)、「電気機器」(▲47→▲53)、卸売業の「食料品」(▲32→▲42)などでマイナス幅が広がる見通し。

業況DI・業況見通しDI（全体）

(季節調整済DI)



* 網掛けは、内閣府設定の景気後退期
* 業況見通しは、「当月に比べ」た今後3ヶ月間の業況の見通し

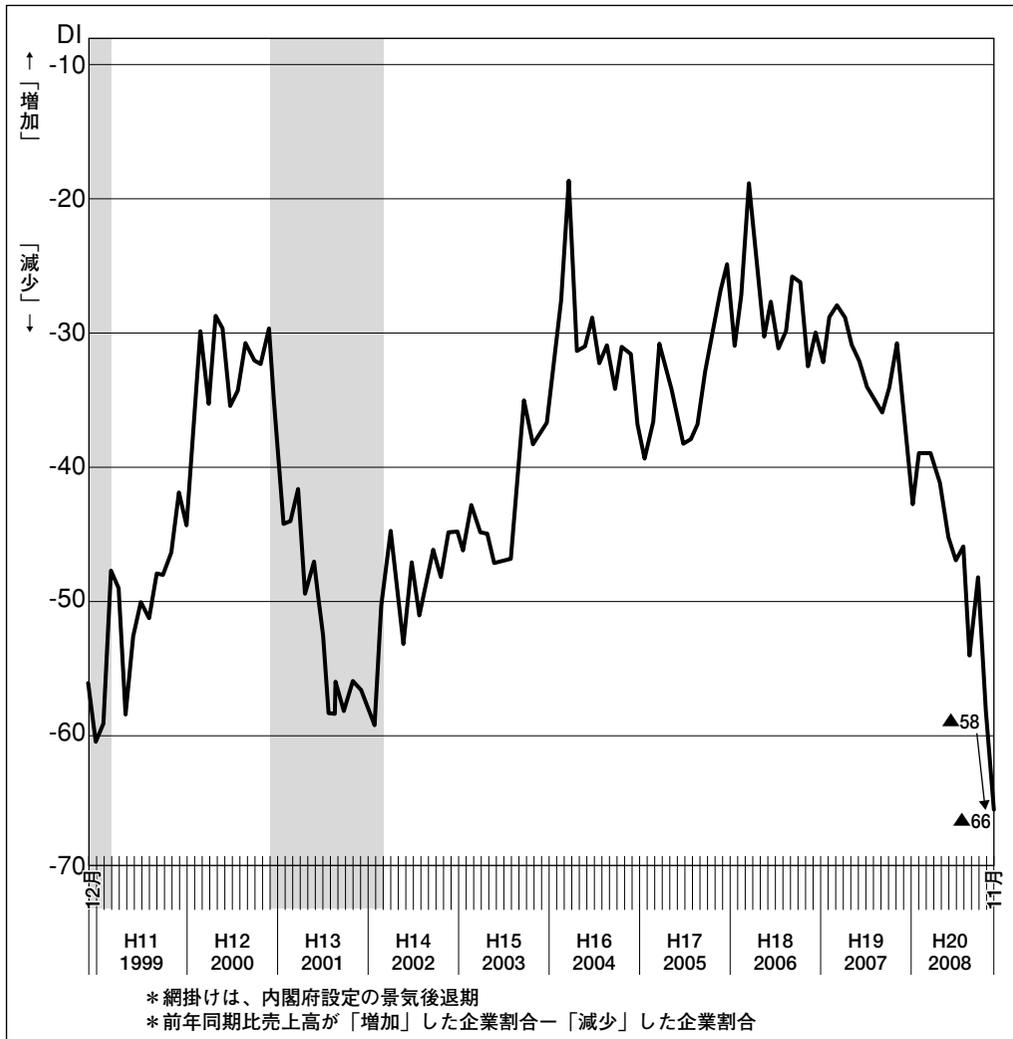
◇DI (Diffusion Index: 景況判断指数) X: 「良い」「増加」「上昇」等の回答企業数
指数 (%) の算出方法は次のとおり Y: 「普通」「ほぼ同様」等の回答企業数
である。 Z: 「悪い」「減少」「低下」等の回答企業数

$$DI = \frac{X - Z}{X + Y + Z} \times 100$$

従って、DIのプラスは景況の好転(売上の増加等)、マイナスは景況の悪化(売上の減少等)を表している。

登録番号 (19) 214

前年同月比売上高DI (全体)



回答企業数

	対象数	回答数	回答率		対象数	回答数	回答率
全体	3875社	1380社	35.6%	小規模	1048社	437社	41.7%
製造業	1125社	438社	38.9%	中小規模	664社	306社	46.1%
卸売業	875社	331社	37.8%	中規模	754社	341社	45.2%
小売業	875社	276社	31.5%	大規模	551社	243社	44.1%
サービス業	1000社	335社	33.5%	規模不明	858社	53社	6.2%

景況指数表 (業種)

・指数値(%) : DI = 「良い」・「増加」等企業割合 - 「悪い」・「減少」等企業割合

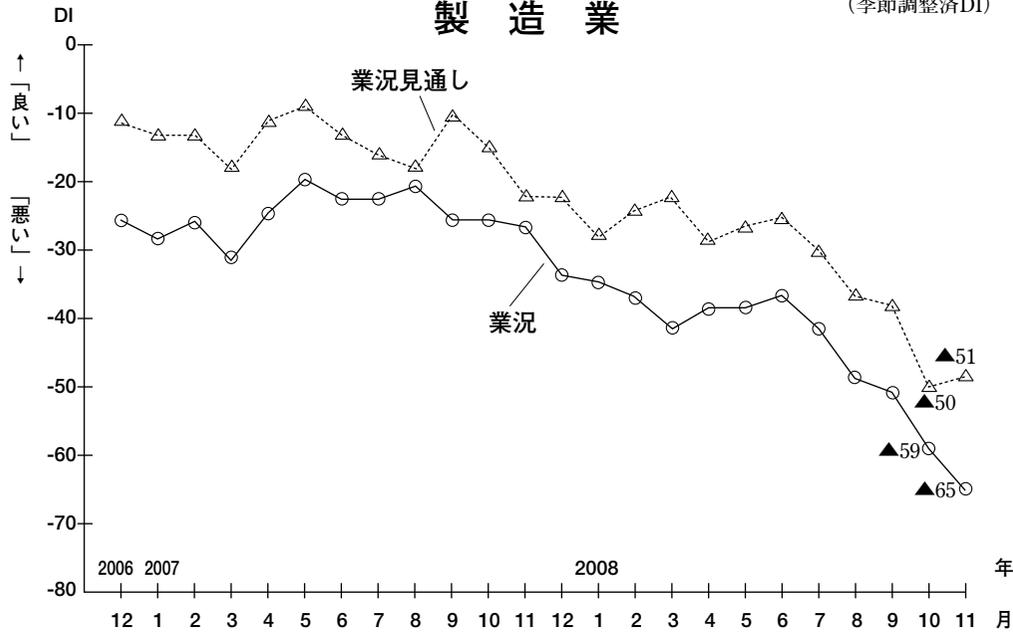
調査規模	調査対象 企業数	3,875	11月の景況					今後3ヶ月の見通し			
			業 況	売(前 上月 比高)	売(前 前 年 上 同 月 比 高)	仕(前 入 月 単 比 価)	販(前 売 月 価 比 格)	製 品 商 品 在 庫	業(当 月 比 況)	売(当 上月 比 高)	売(前 年 上 同 期 比 高)
全体			▲64	▲46	▲66	2	▲14	14	▲47	▲40	▲70
製造業			▲65	▲52	▲67	7	▲15	13	▲51	▲42	▲71
	衣料・身の回り品		▲53	▲41	▲66	19	▲21	4	▲43	▲29	▲71
	住宅・建物関連		▲74	▲36	▲71	8	▲12	16	▲53	▲48	▲77
	紙・印刷		▲69	▲62	▲75	8	▲16	11	▲47	▲30	▲75
	材料・部品		▲70	▲65	▲69	3	▲13	22	▲56	▲45	▲77
	一般・精密機械等		▲61	▲45	▲63	7	▲15	13	▲53	▲52	▲77
	電気機器		▲74	▲50	▲75	4	▲19	18	▲53	▲46	▲61
	その他		▲56	▲55	▲41	26	▲8	0	▲49	▲40	▲38
卸売業			▲73	▲49	▲71	1	▲9	19	▲48	▲34	▲75
	衣料・身の回り品		▲85	▲37	▲59	5	▲19	42	▲39	▲29	▲74
	食料品		▲58	▲35	▲60	3	▲3	15	▲42	▲23	▲64
	日用雑貨		▲74	▲53	▲64	13	▲11	24	▲53	▲35	▲56
	建築・住宅関連		▲74	▲57	▲84	2	▲8	10	▲49	▲37	▲84
	化学・金属材料		▲82	▲57	▲83	2	▲4	16	▲65	▲51	▲89
	機械器具		▲64	▲44	▲70	8	▲9	16	▲37	▲26	▲77
小売業			▲68	▲45	▲69	7	▲16	9	▲47	▲42	▲71
	衣料・身の回り品		▲71	▲46	▲76	20	▲25	19	▲51	▲39	▲74
	食料品		▲58	▲32	▲64	16	▲3	5	▲44	▲37	▲64
	日用雑貨		▲72	▲57	▲62	13	▲15	7	▲45	▲46	▲66
	耐久消費財		▲77	▲50	▲60	20	▲19	9	▲62	▲59	▲80
	余暇関連		▲69	▲49	▲80	12	▲22	1	▲34	▲38	▲80
サービス業			▲52	▲38	▲58	-	▲17	-	▲42	▲41	▲64
	企業関連サービス		▲53	▲37	▲56	-	▲16	-	▲40	▲38	▲60
	個人関連サービス		▲52	▲40	▲65	-	▲20	-	▲47	▲49	▲73

- (注) 1. 調査項目：業況(良い・普通・悪い)、売上高(増加・ほぼ同様・減少)、仕入単価・販売価格(上昇・ほぼ同様・低下)、製品商品在庫(過大・適正・不足)。
 2. 売上高：製造業は生産額。
 3. 販売価格：サービス業は料金単価。

業況DI・業況見通し DI (業種別)

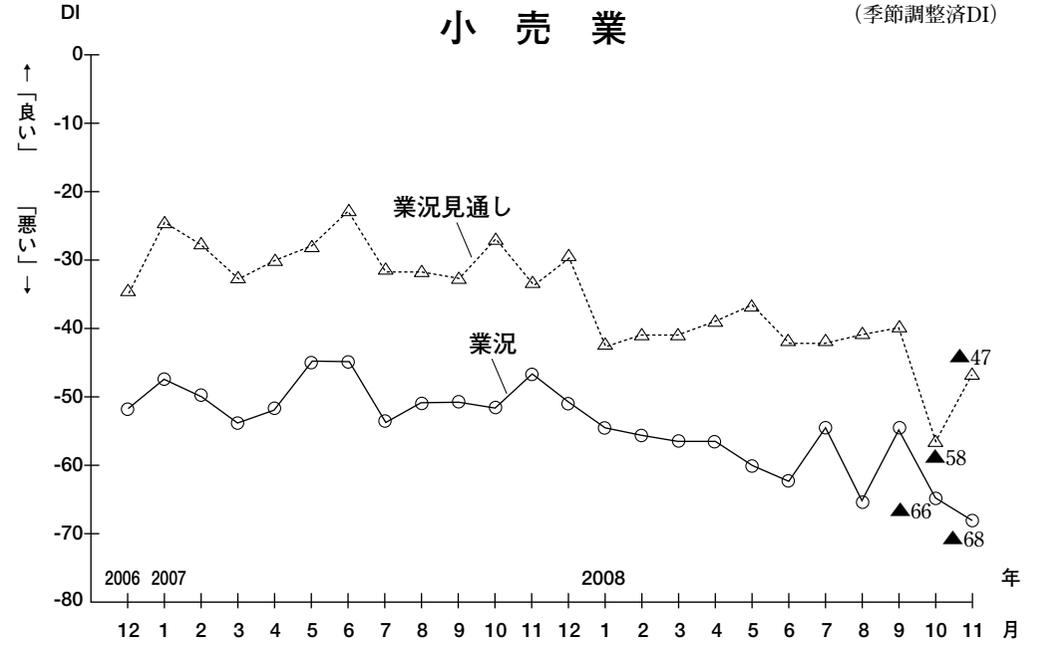
製造業

(季節調整済DI)



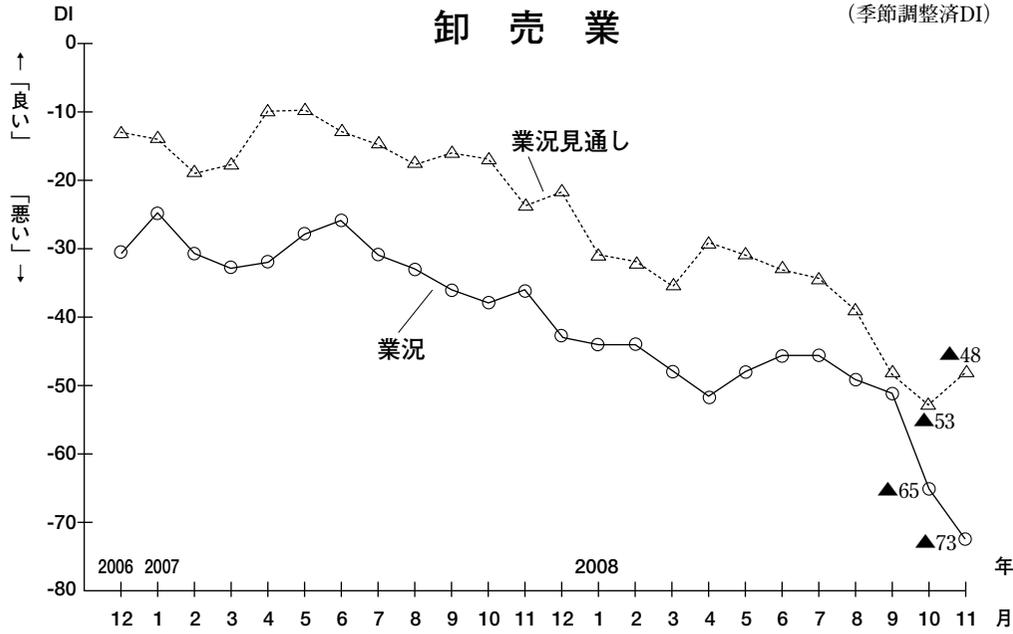
小売業

(季節調整済DI)



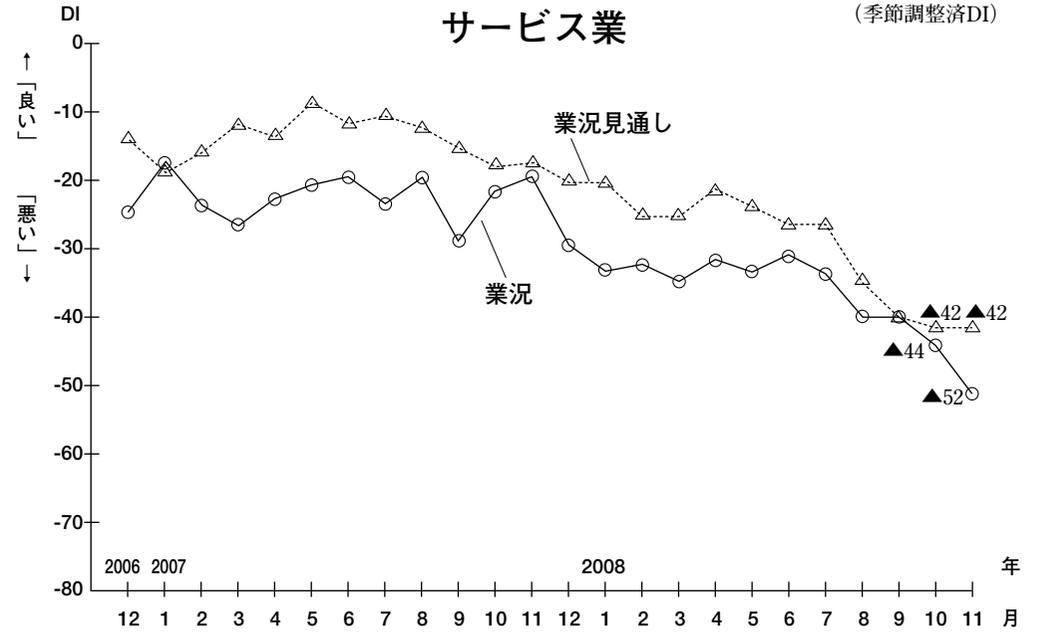
卸売業

(季節調整済DI)



サービス業

(季節調整済DI)



業況DI・業況見通し DI (細分類)

製造業			業況					
対象数	回答数	回答率	11月		今後3ヶ月間見通し(当月比)			
1,125	438	38.9%	悪い	良い	悪い	良い		
			-100	0	100	-100	0	100
衣料・身の回り品	1. 繊維工業							
	2. 織物製衣服							
	3. ニット製衣服							
	4. 下着その他繊維製品							
	5. 革製履物・革製品							
	6. かばん・袋物							
	7. 貴金属・宝石							
	8. 装身具・装飾品							
住宅・建物	9. 家具							
	10. 建具							
	11. 洋食器・刃物・金物							
	12. 建設用金属製品							
紙・印刷	13. 紙製品							
	14. 紙製容器							
	15. 印刷							
	16. 特殊印刷							
	17. 製版							
	18. 製本・印刷物加工							
材料・部品	19. 工業用プラスチック							
	20. 化学工業							
	21. ゴム製品							
	22. なめし革・革製材料							
	23. 窯業・土石製品							
	24. 鉄鋼・非鉄金属							
	25. 金属素形材製品							
	26. 金属被覆・熱処理							
	27. ボルト・ナット・ねじ							
	28. ばね・他金属製品							
一般・精密機械等電気機器	29. 金属加工機器							
	30. 産業用機械							
	31. はん用機械							
	32. 事務・サービス機器							
	33. 金型							
	34. 自動車・同附属品							
	35. 計量・測定・分析器							
	36. 医療用機器							
	37. 理化学・光学機器							
	38. 発電・送電・配電器							
	39. 照明・電子応用装置							
	40. 電気計測器							
	41. 情報通信機器							
	42. 電子部品・デバイス							
その他	43. バン・菓子							
	44. その他の食料品							
	45. がん具・事務用品							

卸売業			業況					
対象数	回答数	回答率	11月		今後3ヶ月間見通し(当月比)			
875	331	37.8%	悪い	良い	悪い	良い		
			-100	0	100	-100	0	100
衣料身の回り品	1. 男子服							
	2. 婦人・子供服							
	3. 靴・履物							
	4. かばん・袋物							
	5. 装身具・身の回り品							
	6. 野菜・果実							
食料品	7. 食肉							
	8. 生鮮魚介							
	9. 酒類・飲料							
	10. 茶・のり・乾物							
	11. 菓子・パン類							
日用雑貨	12. 紙・紙製品							
	13. 陶磁・ガラス・什器							
	14. スポーツ・玩具							
	15. 文房具・事務用品							
	16. 医薬品							
	17. 化粧品							
建築・住宅関連	18. セメント・板ガラス							
	19. 管工機材							
	20. 木材・他建築材料							
	21. 家具・建具							
	22. 室内装飾品							
	23. 電設資材							
化学・金属材料	24. 塗料							
	25. ゴム・プラスチック							
	26. その他化学製品							
	27. 鉄鋼・石油・鉱物							
	28. 非鉄金属							
	29. ボルト・ナット・ねじ							
機械器具	30. 金属加工・事務機器							
	31. 建設・他一般機器							
	32. 自動車・自動車部品							
	33. 精密・医療用機器							
	34. 家庭用電気機器							
	35. その他電気機器							

◇このグラフのみかた

各項目とも0を基準に左右のグラフの長さで業況の「良い」・「悪い」の程度を判断する。
ただし◎印は全回答が「普通」ないしは「ほぼ同様」、○印は「良い」、「悪い」の回答数が同数を示す。

(注) 平成20年1月調査より、事業所数の変化や日本標準産業分類の改訂案などを参考に、
細分類の表記を変更(統合や分類含む)したものがありますのでご了承ください。

小売業			業況					
対象数	回答数	回答率	11月		今後3ヶ月間見通し(当月比)			
875	276	31.5%	悪い	良い	悪い	良い		
			-100	0	100	-100	0	100
衣料・身の回り品	1. 呉服・服地・寝具							
	2. 男子服							
	3. 婦人服							
	4. 子供服		○		◎			
	5. 靴・履物							
	6. かばん・袋物							
	7. 雑貨・身の回り品							
	8. 時計・眼鏡							
	9. ジュエリー製品							
	10. 各種食料品							
	11. 酒							
食料品	12. 食肉							
	13. 鮮魚							
	14. 野菜・果実							
	15. 菓子・パン							
	16. 米穀類							
	17. コンビニエンスストア							
	18. 茶・のり・乾物							
	19. 料理用品							
日用雑貨	20. 家庭用品・他什器							
	21. 医薬品							
	22. 化粧品							
	23. 燃料							
	24. 文房具・事務用品							
耐久消費財	25. ディスカウントストア							
	26. 自動車							
	27. 自転車							
	28. 家具・インテリア							
	29. 家電・電気機器							
余暇関連	30. 書籍・雑誌							
	31. スポーツ用品							
	32. がん具・娯楽用品							
	33. 楽器・CD							
	34. 花・植木							
	35. 中古品							

サービス業			業況					
対象数	回答数	回答率	11月		今後3ヶ月間見通し(当月比)			
1,000	335	33.5%	悪い	良い	悪い	良い		
			-100	0	100	-100	0	100
企業	1. ソフトウェア業							
	2. 情報処理サービス業							
	3. 情報提供サービス業							
	4. 映像・音声制作業							
	5. 出版業							
	6. その他情報通信業					◎		
	7. 道路貨物運送業							
	8. 倉庫業							
	9. 道路付帯サービス業							
	10. 駐車場業							
	11. 医療付帯サービス業							
関連	12. 建築設計業							
	13. その他土木建築サービス業							
	14. デザイン業							
	15. 機械設計業					○		
	16. その他専門サービス業							
	17. リネンサプライ業							
	18. 廃棄物処理業							
	19. 機械修理業							
	20. 産業用機器賃貸業							
	21. 事務用機器他賃貸業							
	22. 広告・ディスプレイ							
	23. 計量・非破壊検査業							
	24. 建物サービス業							
ス	25. 職業紹介業							
	26. 警備業							
	27. 労働者派遣業							
	28. 不動産取引業							
個人	29. 不動産賃貸・管理業							
	30. 一般飲食店							
関連	31. 酒場・ビアホール							
	32. 宿泊業							
	33. 普通洗濯業		○					
	34. 理容業							
	35. 美容業							
	36. 旅行業							
	37. 冠婚葬祭・生活関連							
	38. スポーツ施設提供業							
ス	39. 遊技場					◎		
	40. 自動車整備業							

《規模別景況》

- 11月の業況DIを規模別にみると、引き続き景気後退を背景として、「小規模」(▲66→▲72)、「中規模」(▲52→▲64)が大きく悪化し、「中小規模」(▲61→▲62)、「大規模」(▲48→▲54)も厳しい水準で推移した。
- 前年同月比売上高DIを規模別にみると、「小規模」(▲67→▲75)は大きく落ち込み、「中小規模」(▲61→▲64)、「中規模」(▲53→▲65)がともに▲60を下回る厳しい水準に。さらに、「大規模」(▲43→▲56)もマイナス幅が大きく広がった。
- 当月と比べた今後3ヶ月間(12～2月)の業況見通しDIを規模別にみると、「中規模」(▲47→▲50)が悪化を強めたほかは、前月の落ち込みの反動もあって、「小規模」(▲56→▲52)、「中小規模」(▲50→▲44)、「大規模」(▲46→▲40)と、厳しい水準ながらもわずかに戻した。

景況指数表 (規模)

・指数値(%) : DI = 「良い」・「増加」等企業割合 - 「悪い」・「減少」等企業割合

調査規模	調査対象企業数	3,875	11月の景況						今後3ヶ月の見通し		
	回答企業数	1,380	業況	売(前)	売(前)	仕(前)	販(前)	製品商品在庫	業(当)	売(当)	売(前)
	回答率	35.6%		上月	前年	入月	月		月	上月	上年同期
			比高)	比高)	単比)	格)	比高)	比高)	比高)	比高)	
全体			▲64	▲46	▲66	2	▲14	14	▲47	▲40	▲70
規模	小規模		▲72	▲51	▲75	3	▲16	3	▲52	▲45	▲77
	中小規模		▲62	▲41	▲64	3	▲13	15	▲44	▲38	▲70
	中規模		▲64	▲45	▲65	0	▲13	22	▲50	▲40	▲69
大規模		▲54	▲44	▲56	1	▲13	18	▲40	▲32	▲63	

(注) 規模 小規模：1～9人(製造業、卸売業、サービス業)、1～2人(小売業)
 中小規模：10～19人(製造業、卸売業、サービス業)、3～4人(小売業)
 中規模：20～49人(製造業、卸売業、サービス業)、5～19人(小売業)
 大規模：50人以上(製造業、卸売業、サービス業)、20人以上(小売業)

業況DI (規模別)

